

# 2023 春のセミナーのご案内書

## 知能と思考のクセ

私たちの脳は、物事を単純に解決しようとするクセがあります。例えばキャッチボールの場合、飛んでくるボールをずっと見ていなくても取れるでしょう。一度コツを覚えたら自然に体が動くからです。文字習得の学習初期では、字を反対に書く子が多くいます。いわゆる鏡文字です。左右の認識が未発達なため正しく書けないのですが、これも手っ取り早い方法をとることで大方の子が小学校低学年のうちに治ります。

同じように思考にもこのクセがあります。いろいろな練習（学習経験）を経て思考回路が形成されるからです。どんな練習をしたかによって「思考のクセ」が出来上がるのです。例えば、フラッシュカードやドリルなどに脳が慣れてしまうと、答えはすぐ分かるものと刷り込まれます。つまり、あれこれ考えることを嫌うクセがつくのです。知能因子で説明すると、認知は発達したが他が疎かになっている状態なのです。得意なところで考えるのが「思考のクセ」なので、得意な認知で解決できないと持続して考える意欲がわかないのです。多様な知能をうまく使う練習をしておけば、思考にも幅が出て、状況を判断して最善を尽くす能力が身につきます。

### 実施要項

日程 / 3月22日から4月3日まで

開催時間 / 午前 10時30分から11時50分 (80分)

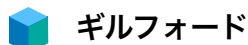
午後 12時30分から13時50分 (80分)

(年少児は午後の50分) 少人数制で実施

対象年齢 / 年少児から中学生まで (レゴは年中から)

費用 / 4,400円 (内税) 在籍児 4,000円 (内税)

日によっては午後2時以降のクラスがある場合があります。  
午前午後を通して受講する場合、お弁当等持たせてください。



# セミナーコース案内

## 学習能力コース

### 国語領域と算数領域の課題

「学習能力」とは、学習に必要な能力のことで、論理的思考力や推察力、分析力、読解力、表現力、コミュニケーション力などがこれにあたります。これらの能力が高いと集中して効率よく勉強に取り組みます。「学習能力」は、後天的な素質のようなものですから、幼少期から楽しんで問題に取り組める「きっかけ」を上手に作る事が大切です。まず興味をもたせ、最大限に思考力を発揮させる「学習能力」コースは、年少児から小学生まで、それぞれの学齢に対応して課題が編成されています。

### 創造性を刺激する

## プレイフルプロジェクト

小さいお子さんの場合、「お客さんが喜ぶ乗り物」や「安全に渡れる橋」など言葉やイメージを頼りにブロックを組み立てて遊びます。小学生2年生からは、乗り物やロボットの動きを想像してブロックを組み立て、プログラミングを考えながらオリジナル作品を完成させます。簡単なパソコン操作やプログラミングも経験できます。

\*作品などは持ち帰りませんが、終了後に写真をとっていただくことは可能です。

今期のプレイフルプロジェクトの課題は以下の通りです。

.....

年中児 / 遊園地を作ってお客さんを楽しませよう。

年長児・小学1年生 / 「動物村の駅長さん」モノレールを走らせませす。

初心者 / コンピューターでプログラミングの初歩を学びます。

経験者 / センサーに反応する動くロボットを作ろう

高学年以上は経験値に対応した課題を実施します。

初めての場合でも安心してください。お子さんと相談して対応します。